

## 呉市都市計画マスタープラン全体構想(素案)の全体像

【上位計画】第1章 P3 (説明資料 P1)

第5次 呉市長期 総合計画	・質の高い生活が実現される スマートシティ「くれ」	・新たなチャレンジでビジネス チャンスを産み育てる「くれ」	・都会にはない心地よい暮らしが 人々を惹きつける「くれ」	・災害に屈しない強靱なまち 「くれ」
	・SDGs を通して豊かな未来を創る「くれ」			
広島圏域 都市計画 マスタープラン	・コンパクト+ネットワーク型の 都市	・活力を生み出す都市	・魅力あふれる都市 ・住民主体のまちづくりが進む都市	・安全・安心に暮らせる都市

【改定の基本的な考え方】第1章 P4 (説明資料 P1)

- 「コンパクト+ネットワーク」の都市構造の構築
- ICTを活用したまちづくり
- 多様性のある都市構造への転換
- ポストコロナ時代のまちづくり
- 防災・減災, 国土強靱化

I 現況・動向 (①魅力と強み②取り巻く状況③ニーズ) 第2章 P8~P26 (説明資料 P2~P9)

- ①医療環境の充実
- ②人口減少が進展し, 人口密度が低下, 公共交通の利用者の減少
- ①旧海軍の歴史とものづくりの技術
- ②事業所休止による経済への影響
- 観光まちづくりの推進
- ①一定の都市機能や豊かな自然と近接
- ②若年層の転出超過
- 市民協働・官民連携まちづくりの取組
- ①多様な交通モード
- ②災害リスクの高い区域での都市的土地利用
- 都市基盤施設の老朽化の進展

- ③「コンパクト+ネットワーク」の都市構造の構築に関連するまちづくりの要望 (市民・市外居住者)
- ③雇用・起業環境の充実の要望 (市民・市外居住者)
- 観光まちづくりへの期待 (市外居住者)
- ③テレワークへの対応など身近な生活環境の向上の要望 (市民)
- ③防災まちづくりの要望 (市民)

II 都市づくりの主要課題 第3章 P29~P33 (説明資料 P10)

将来にわたり持続可能で  
質の高い都市生活の確保

課題  
1

- 「コンパクト+ネットワーク」の都市構造の構築
- 急速に進展する AI や IoT などの新技術を都市づくりに活用  
などが必要

強靱な産業構造の構築と  
都市活力の向上

課題  
2

- 成長産業の誘致や観光まちづくりに向けた柔軟な土地利用や施設整備
- 市街地開発事業などによる都市機能の更新  
などが必要

都市の魅力の向上と  
ポストコロナ時代への対応

課題  
3

- 公園などの既存ストックの有効活用などによる魅力的な都市空間の形成
- 新たなライフスタイルに対応した都市づくり  
などが必要

都市の  
強靱化の推進

課題  
4

- 防災対策の推進や災害リスクの高い区域の都市的土地利用の抑制
- 強靱な交通ネットワークの構築
- 老朽施設の予防保全など, 都市基盤施設の強靱化  
などが必要

III 都市計画に関する基本的な方針

【都市づくりの基本理念】  
第3章 P34 (説明資料 P11)

つながり, にぎわい, 誰もが住み続けたい都市「くれ」  
~人が中心, 安全で持続可能な都市を目指して~

【都市の将来像と都市計画の目標】第3章 P47~P58 (説明資料 P12~P13)

将来像1

持続可能で,  
質の高い生活を実現する  
コンパクトでスマートな  
都市「くれ」



目標1

コンパクト+ネットワークの取組による持続可能な都市構造の構築

- 居住・都市機能誘導による拠点形成と道路・公共交通ネットワークの形成
- 脱炭素社会の実現に向けた都市づくり

目標2

新技術の活用によるスマートシティの実現

- AI などの新技術の活用とスマートモビリティの推進

将来像2

多様な産業が  
生まれ育ち  
活力あふれる都市「くれ」



目標3

強靱な産業構造の構築や都市活力の向上のための都市機能強化

- 産業活動を支援する土地利用の誘導や都市基盤整備などを推進
- リノベーションまちづくりなどによる都市機能の更新などを推進

将来像3

心地よい暮らしが  
人々を惹きつける  
魅力ある都市「くれ」



目標4

居心地の良いウォーカブルなまちなかの形成

- ミクストユースの誘導や公共空間の活用などによるウォーカブルなまちづくりの推進

目標5

利便性と自然の豊かさを備えた都市の実現

- 職住近接を可能とする土地利用・施設整備などを推進
- 豊かな自然環境の保全
- 景観の保全, ワークーションの環境整備などに取り組む。

将来像4

安全に住み続けられる  
強靱な都市「くれ」



目標6

人命と財産を守る強靱な都市づくり

- 防災対策事業の実施と効率的・効果的な維持管理を推進
- ハードとソフトの一体的な取組を推進

【将来都市構造】第3章 P45~P48 (説明資料 P14~P15) ※次頁に示す。

【分野別の都市づくりの方針】第3章 P49~P73 (説明資料 P16)

1 土地利用の方針

- (都市計画区域内)
- 多様な都市活動に柔軟に対応でき, 安全でコンパクトな市街地の形成に向けた土地利用を促進
- (都市計画区域外)
- 豊かな自然環境と調和した土地利用を促進

2 交通体系の整備の方針

- (道路)
- 災害に強く, 多様な都市活動に対応した効果的な道路整備と効率的な維持管理を推進
- (公共交通)
- まちづくりと連携した持続可能な公共交通ネットワークの形成と安心・快適に利用できる公共交通環境の充実

3 都市施設の整備・維持管理の方針

- 民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設整備と維持管理を推進

4 都市の防災・減災, 強靱化の方針

- 官民が連携し, ハードとソフトが一体となった防災・減災に資する都市づくりを総合的に推進

5 都市環境の保全・形成の方針

- 次世代に向けた呉らしさのある, 豊かで持続可能な都市環境づくりを推進

